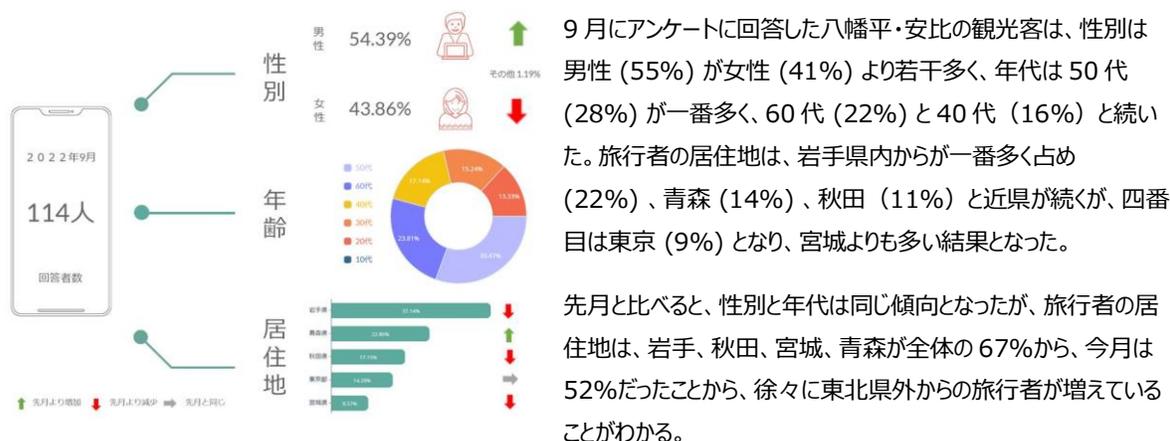
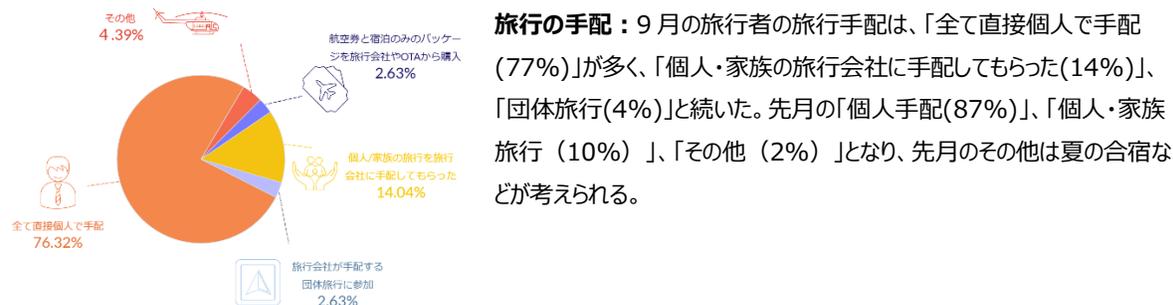


Voice of Hachimantai マンスリーレポート（2022年9月）：旅行者像

株式会社八幡平 DMO は、八幡平・安比を訪れる観光客の属性やニーズ、満足度などをタイムリーに把握するため、令和3年12月以降、八幡平市内の宿泊施設と一体となり観光客に対してアンケートを実施し、観光客の声を日々収集しています。本レポートでは、2022年9月に収集した114名の声をベースに、八幡平・安比の9月の旅行者像を分析した結果をご紹介します。



これまでの旅先でのアクティビティ：9月の旅行者の旅先でするアクティビティは、「温泉(68%)」が一番多く、「登山、ハイキング(40%)」、「スキー、スノーボード（ゲレンデ）(23%)」と続いた。先月の「温泉(76%)」、「登山、ハイキング（29%）」、「写真撮影(21%)」と比べると、徐々にスキーやスノーボードをする旅行者が増えていく傾向が見える。

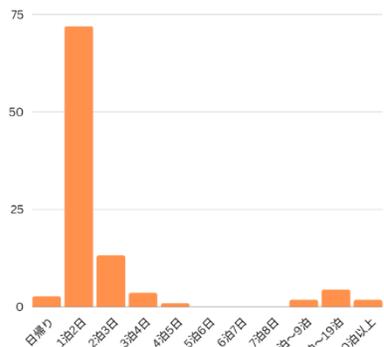


八幡平への主な移動手段：9月の旅行者の八幡平への主な移動手段は、「自家用車（58%）」が一番多く、「レンタカー（27%）」、「新幹線(19%)」と続いた。先月も同じ傾向ではあるが、「自家用車(82%)」と「レンタカー（13%）」と「新幹線（5%）」となり、自家用車の割合が圧倒的に多いことがわかる。この傾向は7月も同様であり、7月から自家用車の比率が低くなることは、県外からの旅行者が増えてきていることがわかる。

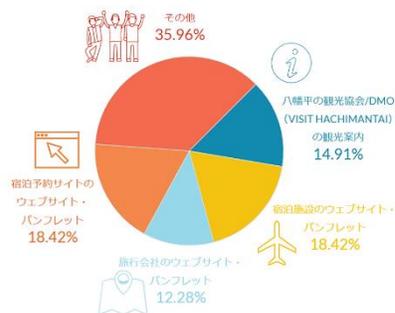
旅行の同行者：9月の旅行者の同行者は、「配偶者・パートナー・恋人(58%)」が一番多く、続いて「友人(16%)」、「一人(15%)」となった。性別別に見てみると、共通して「配偶者・パートナー・恋人」が多いもの、男性は「友人(13%)」よりも「一人（15%）」と回答する割合が多い。東京からの旅行者でも「一人（30%）」と回答する同様の傾向が見られた。先月

は、「配偶者・パートナー・恋人(71%)」の次に、「子供(27%)」、「親(14%)」と続いたことから、家族旅行の割合が多かったことがわかる。

訪問回数：9月の旅行者の訪問回数は、「1回目(24%)」が一番多く、続いて「6-9回目(18%)」、「2回目(13%)」となった。先月は、「1回目(23%)」、「2回目(21%)」の次に「20回目以上(19%)」が多いことから、ライトとコアの旅行者が混在していることがわかる。



宿泊日数：9月の旅行者の宿泊日数は、「1泊2日(72%)」が圧倒的に多く、続いて「2泊3日(13%)」となった。先月も同様の傾向を示している。但し、スキーシーズンである12-1月と比べてみると、「1泊2日(48%)」、「2泊3日(25%)」、「3泊4日(13%)」となっていることから、グリーンシーズンの宿泊日数はスキーシーズンと比べて低く、よってグリーンシーズンの宿泊数を伸ばす施策を考える必要がある。例えば、6-9月の宿泊日数を見てみると、東京からの旅行者は「2泊3日(22%)」、「3泊4日(15%)」、神奈川は「2泊3日(41%)」が「1泊2日(33%)」を超えているため、グリーンシーズンの宿泊日数を伸ばすためには、関東圏の誘致鍵となることがわかる。



旅の情報源：9月の旅行者が利用する度の情報源は、「宿泊施設のウェブサイト・パンフレット(18%)」と「宿泊予約サイトのウェブサイト・パンフレット(18%)」が一番多く、続いて「八幡平の観光協会/DMO(VISIT HACHIMANTAI)の観光案内(14.91%)」が続いた。その他の情報源として、「友人や家族(6%)」、「旅行ガイドブック(6%)」、「レビュー(5%)」が挙げられている。

八幡平を訪れる観光客の声を日々収集し、分析した結果を「Voice of Hachimantai」としてダッシュボードで可視化し、皆様に無料でご提供しております。ご希望の方は、[八幡平 DMO ウェブサイト内「観光データ」ページ](#)よりお申込みください。



本レポートに関するご質問や「こんな分析してほしい」、「こういったデータがあれば助かるのに」など、データに関するご要望などございましたら、ご遠慮なくお申し付けください。皆様のお声をお待ちしています。